

平塚柔道協会は元気一杯、頑張っています!

☆ 平 柔 通 信 ☆

平塚柔道協会発行
責任者 会長 奥山晴治

新年度最初の大会に参加! 団体戦では3位に入賞!



令和4年度最初の大会である県道場連盟大会が4月24日(日)に県立武道館で開催され、平柔は、3人制の団体戦に佐藤(4年)・馬場(5年)・真田(6年)のチームで挑みました。初戦の柿生武道館を3-0、2回戦の寒川柔友会は2-0、3回戦の嶺心会にも3-0と快勝し、準決勝は小川道場との対戦、残念ながら1-2で惜敗し、惜しくも3位に終わりました。しかし、「3月の全国大会予選敗退の反省を生かし、個々の成長を感じることができた。」との金井監督の評価でした。
なお、個人戦もあり3名が出場しましたが、こちらは残念ながら入賞ならず。まだまだ課題も多くありますが、その分、伸び代もあります。引き続き頑張りましょう。

★★新キャプテン・副キャプテン決定、抱負を語る!★★

本年度の平柔少年部のキャプテン及び副キャプテンは、真田(総)君と上水さんに決定しました。二人は共に6年生、今年度、チームのみんなをしっかりとまとめてくれることとなります。よろしくお願いします。二人にそれぞれ抱負を語ってもらいました。
【どんなチームにしたいですか】
(真田) 全国のチームに俺たちが最強であることを分からせたい!
(上水) みんなが笑顔で頑張って最後は笑えるチームにしたい!
頼もしい2人に大いに期待しています。よろしくお願いします!



ピカピカの平柔1年生、入学おめでとう!

4月6日、平塚市内の小学校では入学式が行われ、平柔の5名の新1年生(矢野君・三浦君・井上さん・林田さん・山縣さん)も、大きなランドセルを背負って無事入学しました。みんな、勉強と柔道頑張るね!

庭内感染などにより、コロナの感染がまだまだ高止まりしています。
不織布マスクの着用、会話の距離、手指消毒など引き続きコロナ感染防止対策を徹底願います。

(5月の予定) 原則、火曜日・土曜日に実施です。※詳細はおって連絡します。

今月の目標・

新年度、気持ち新たに、新しい技の習得に取り組もう。

(雑感) ~日本武道館での全日本選手権~ 令和4年の全日本柔道選手権は、3年ぶりに日本武道館で、(全日本選抜体重別に続き)有観客で開催されました。やはり全日本選手権は武道館に限ります。今大会には、高藤選手・大野選手・向井選手・原沢選手と、多くの東京五輪選手が推薦選手(ウルフがないのが残念)として出場し、世界選手権の最終選考も兼ねていたことから、その試合内容は充実、素晴らしい技が多く、見所満載の非常に内容の濃い大会になりました。残念ながら筆者は現地観戦は出来ませんでしたが、午前中はYouTubeで、午後からはBS→地上波と、一試合も見逃さないように、画面に釘付けで観戦していました。
中でも、国士舘大の齊藤立選手の試合は、父である故斎藤仁先生の現役時代を彷彿させるものでした。筆者は密かに、小川と齊藤の二世対決になるのではないかと考えていましたが、決勝は影浦対齊藤の対決となり、若武者齊藤選手が初優勝、非常に充実した一日となりました。また、コロナ禍はまだまだ続いています。有観客での開催が再開し、また一歩前進したような気がしました。柔道選手にとっては憧れの舞台である全日本柔道選手権、その舞台に、いつの日か平柔の出身者が立ってくれることを信じています。 (五)